

第1回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事録

1. 日 時

平成24年12月1日(土) 17:30~19:00

2. 場 所

アクロス福岡 6F 601会議室

(福岡県福岡市中央区天神 1-1-1 TEL:092-725-9113)

3. 出席者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、志村委員(山梨大)、鈴木委員(福島医大)、

高村委員(長崎大)、緑川委員(福島医大)

オブザーバ: 林田氏(長崎大)、廣瀬氏(環境省)

原安協: 今田、喜古

4. 議 題

(1) 長崎地域の判定困難事例について

(2) その他

5. 配付資料

24 甲状腺 WG1-1-1 判定基準ワーキンググループ チェック症例

24 甲状腺 WG1-1-2 甲状腺超音波検査集計表及びレポート(1次検査)

6. 議 事

(1) 長崎地域の判定困難事例について

林田氏より、配付資料に基づき長崎で実施された検査における判定困難事例が紹介され、各事例を判定した。A2判定は2例のみとなり、本WGにおいて判定が困難な事例はなかった。

(2) その他

- ・弘前大学のプレチェックは緑川委員が行うこととする。
- ・スクリーンでは画像が見づらいため液晶テレビに映せるよう検討する。
- ・次回のWGは1月5日(土)13時30分~15時30分を第一候補日として調整することとする。

以上

第2回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事録

1. 日 時

平成25年1月5日(土) 13:30~16:30

2. 場 所

公益財団法人原子力安全研究協会 地下会議室(東京都港区新橋5-18-7)

3. 出席者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、志村委員(山梨大)、鈴木委員(福島医大)、
緑川委員(福島医大)

オブザーバ: 林田氏(長崎大)、二川原氏(弘前大)、廣瀬氏(環境省)

原安協: 今田、竹村、喜古

4. 議 題

(1) 各地域の判定困難事例について

(2) その他

5. 配付資料

24 甲状腺 WG2-1	第1回議事録(案)
24 甲状腺 WG2-2-1	長崎大判定基準ワーキンググループ チェック症例②
24 甲状腺 WG2-2-2	長崎大甲状腺超音波検査集計表及びレポート(1次検査)
24 甲状腺 WG2-3	弘前大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG2-4	山梨大甲状腺超音波レポート(1次検査)

6. 議 事

(1) 各地域の判定困難事例について

林田氏(長崎大)、緑川委員(弘前大)および志村委員(山梨大)より、配付資料2-2-1~2-4に基づき各大学で実施された検査における判定困難事例が紹介され、各事例を判定した。

当該資料については、個人情報保護のため委員会終了時に原安協ですべて回収した。

(2) その他

①第3回判定基準ワーキンググループ及び第2回調査委員会の日程調整を行うための候補日確認を行った(ワーキンググループと調査委員会の委員は一部重複しているため、今回併せておこなった)。

・第3回ワーキンググループ: 第1候補 2月9日(土) 15:00~18:00、

第2候補 2月13日(水) 17:00~20:00

- ・第2回調査委員会：第1候補 2月23日(土)16:00～、第2候補：2月13日(水)17:00～
- ②超音波検査のデータについては、各大学で保管することが確認された。
- ③データ集計表の項目のうち「その他の所見」の「異所性胸腺」を細分化し、「右」「左」「両側」「不明」とする。また、「自由記載」欄も設けることにする。データ集計表フォーマットは事務局が作成し直し、各大学へ再送する。
- ④長崎大学において結果通知を1月中に送付することとなっているため、結果通知に添付する所見用紙ならびに超音波画像の情報開示方法について議論された。

「情報開示方法」

父兄等から超音波検査画像の請求がある場合は、原則として静止画を開示することとする。その場合の手順として以下のような提案があった。

- ① 受診者（保護者）がメールで各大学（山梨大は原安協）に問い合わせする
- ② 情報開示請求用紙（下記の項参照）を郵便で受診者（保護者）に郵送する（本人確認のため）
- ③ 受診者（保護者）が情報開示請求用紙に必要事項を記入の上、各大学へ返送する
- ④ 同意書の住所と照合し、合っていれば画像を郵送する

「情報開示請求用紙」

情報開示請求用紙の記載事項としては①名前②住所③学校名④学年⑤クラス⑥保護者氏名および捺印とし、データの返送には3週間程度必要である旨も記入し原安協がフォーマット案を作成する。

「結果通知様式」

林田氏がすでに作成されている結果通知の書式及び上記情報開示請求用紙のデータを、鈴木委員に送り、福島県立医大の委員会で、県民調査との兼ね合い等を検討して頂く事にする。

以 上

第3回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事録

1. 日 時

平成25年2月9日(土) 15:00~20:15

2. 場 所

公益財団法人原子力安全研究協会 地下会議室(東京都港区新橋5-18-7)

3. 出席者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、赤水委員(和歌山県立医大)、志村委員(山梨大)、
鈴木委員(福島医大)、緑川委員(福島医大)

オブザーバ: 林田氏(長崎大)、二川原氏(弘前大)、廣瀬氏(環境省)

原安協: 今田、竹村、喜古

4. 議 題

- (1) 各地域の判定困難事例について
- (2) 結果報告方法について
- (3) 有所見率調査における画像の提供の方針について
- (4) 説明会開催方法について
- (5) その他

5. 配付資料

24 甲状腺 WG3-1	第2回議事録(案)
24 甲状腺 WG3-2	長崎大判定委員会チェック症例③
24 甲状腺 WG3-3	(欠番)
24 甲状腺 WG3-4	山梨大判定委員会チェック症例一覧
24 甲状腺 WG3-5-1	結果報告方法について(案)
24 甲状腺 WG3-5-2	甲状腺検査の結果についてのお知らせ
24 甲状腺 WG3-5-3	甲状腺検査のQ&A
24 甲状腺 WG3-5-4	甲状腺検査の判定基準
24 甲状腺 WG3-6-1	有所見率調査における画像の提供の方針について(案)
24 甲状腺 WG3-6-2	甲状腺超音波検査資料のご請求先について
24 甲状腺 WG3-6-3	超音波検査資料請求用紙
24 甲状腺 WG3-7	説明会開催方法について(案)

6. 議 事

(1) 各地域の判定困難事例について

林田氏、緑川委員および志村委員より、配付資料3-2~3-4に基づき各大学で実施された検査における判定困難事例が紹介され、各事例を判定した。これで全ての判定困難事例の確認を完了した。

尚、資料 3-3 は、弘前大学分判定委員会チェック症例として配布を予定していたが、口頭説明のみで判定を進めることで出席委員の了承が得られたため、配布しなかったため、欠番とする。

(2) 結果報告方法について

配付資料 3-5-1 に基づき、結果報告方法についての検討を行った。B 及び C 判定の方への紹介状については、2 月 23 日開催予定の第 2 回調査委員会までに各大学の方針を決めることとする。

配付資料 3-5-2 に基づき、「甲状腺検査の結果についてのお知らせ」について検討を行った。

- ・鈴木委員より、A1 判定ではあるが、結節性病変以外で再度検査が必要と診断される人および C 判定の人については、「お知らせ」発送前に、電話連絡をした方が良い（事前の連絡が必要な人は福島でも月 2～3 回程度）との発言があった。

- ・林田委員より、のう胞の大きさの区切り方について質問があり、鈴木委員より「なし、0～3.0 mm、3.1～5.0 mm、5.1～10.0 mm、10.1～20.0 mm」の 5 段階で福島県では区切っているとの回答があった。

- ・配付資料 3-5-2 については、今回の検討結果を踏まえて、再度、林田氏に変更等をお願いした。

配付資料 3-5-3～4 に基づき、その内容の確認を行い、原案通り了承された。この 2 つの資料については「甲状腺検査の結果についてのお知らせ」に同封することとする。

(3) 有所見率調査における画像の提供の方針について

配付資料 3-6-1 に基づき、画像の提供方針についての検討を行った。

- ・検診受診者からの画像請求窓口について、長崎大学は自身で行う予定であり、弘前大学及び山梨大学は JABTS 事務局（3 月末までは原安協が対応）に窓口を依頼したいとのことである。

- ・郵送する画像のフォーマット（JPEG、DICOM、AVI 等）については各大学に任せることにする。

- ・画像の送付は内容証明または書留で郵送する方がよい。

配付資料 3-6-3 に基づき、超音波検査資料請求用紙の検討を行った。

- ・記入項目として「学校名」の前に「検査番号」を追加する。

- ・「内容」の欄に「静止画のみ」→「静止画のみ（JPEG）」、「動画のみ」→「動画のみ（AVI 但し PC アプリケーションによっては見れないこともあります）」と追記することにする。

- ・福島県では「なりすまし防止」のため、保護者確認を住民票と照合して行っている。本検査ではそこまで厳密に行う必要はないと思うが、個人情報を取り扱うため、保険証や免許証等のコピーを資料請求の際に提出してもらう等、親子関係が成立することが証明された場合のみ画像提供する等の配慮が必要である。

(4) 説明会開催方法について

配付資料 3-7 に基づき、超音波検査結果説明会についての検討を行った。

説明会開催予定について

- ・長崎は 3 月 5 日に幼稚園の結果説明会を開催する。小・中学校については 3 月末頃開催する予定ではあるが、行わない可能性もある。

- ・弘前は日程は未定であるが、開催予定。

- ・山梨は行わない予定である。

3月5日開催の長崎大学附属幼稚園での説明会は30分説明、30分質疑応答の計1時間程度とし、当日は長崎のみのデータを用い、判定の今後の対応について説明する。全体結果はHPで確認下さいとアナウンスする。

(5) その他

・各大学の甲状腺超音波レポートのデータ集計表および同意率表の原安協への提出期限は2月18日朝までとする。受け取ったデータに抜け等がないかを原安協でチェックしてから、今泉先生と小谷先生にお送りする。

・報告書の原稿について、方針等については、2月23日の第2回調査委員会で決定するが、甲状腺超音波検査の項目については、各大学で執筆頂くので準備をお願いしたい旨、アナウンスがあった。

以上

